

もあ
more

広報

ゆざわ



2023

9

もっと写真でつながる「more Connect (もあコネクト)」

Connect

Vol. 365 extra

- ◆ 高校生による『市長への提言』
- ◆ 七夕絵どうろうまつり
- ◆ サマーミュージックフェスティバル2023
- ◆ 日展作家と子どもたちの絵画教室





高校生による 市長への提言

2023.7.25



まちづくり活動や地域活性化策などに興味・関心を持つきっかけづくりを目的とした、高校生による「市長への提言」が市役所本庁舎で開催されました。

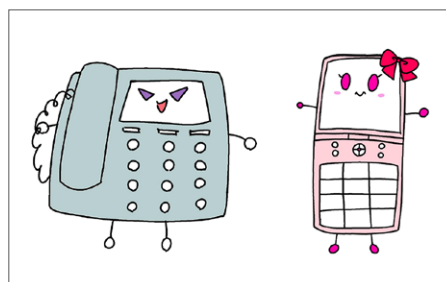
湯沢高等学校と湯沢翔北高等学校の代表者7人の「市長への提言」を紹介します。

秋田県内の特殊詐欺被害を減らすために

市長への提言

制作した特殊詐欺対策動画を、高齢者の詐欺被害防止に役立ててほしい

- ▶ 高齢者へ動画でアプローチすることで特殊詐欺被害を減らせるのではないだろうか。
- ▶ 特殊詐欺対策の動画を制作し、地域の高齢者に見てもらい、感想やアドバイスをもとに改良を重ねた。この動画を利用して高齢者の詐欺被害防止に役立ててほしい。



動画に親しみを持ってもらうために、詐欺防止キャラクターを制作



湯沢高等学校3年
ささき ひなた
佐々木 日奈多さん

高校生の子育てへの関心の向上について（少子化対策）

市長への提言

子育て支援センターで高校生と乳幼児との交流会を開く



湯沢高等学校3年
さいとう みすず
齋藤 水涼さん

- ▶ 高校生にも地域の子育て支援に関心を持ってもらうには、地域内で乳幼児と交流する機会があればよいのではないかと。
- ▶ 乳幼児とふれあい、お母さんがたからお話を聞くことで、地域の子育てへの取り組みを感じられる。交流会を定期的に行えば、地元で子育てしたいと思う人が増えるのではないかと。

<研究方法>

- ①“子育て支援センター”を知っているかアンケート調査
- ②実際に子育て支援センターを見学させてもらう

職員の方にインタビュー

- ③高校生と乳幼児との交流の機会を設けている地域はあるのか調査

<結果>

①子育て支援センターの名称は知っているが 77.8%

子育て支援に関する市や他県の取り組みを調査

愛媛県砥部市：「赤ちゃんふれあひ」

<考察>

高校生も子育てで、どんなことを持つ。そして、お母さん方とすることで地域のつながりが生まれる。

子育て支援センターの交流会



高齢者の健康寿命の延伸について

市長への提言

オリジナルの体操を高齢者の健康寿命の延伸や健康の維持・向上に役立ててほしい

- ▶ 高齢者の健康寿命延伸のためには定期的な運動が必須と考え、オリジナルの体操を考案し、動画を制作した。
- ▶ 短期間、短時間でも毎日体操をすることで、体や生活、また心にも変化が表れることを立証できた。介護施設などで実施すれば、コミュニケーションが生まれ、日常生活に楽しみがで、長生きに繋がるのではないかと。



・体力面の表え

・首や肩などが動かしにくい etc...

「このような高齢者が抱える問題に対して体操を実践してもらったことで」

“体操10月～12月後半にかけて実践”
現在も訪問した地域の方は続けてくださっているとおっしゃっていました。

“生活に良い変化が見られたそうです”！！！！

祖父母や地域の高齢者10世帯を対象に体操を実践してもらい検証



湯沢高等学校3年
たかはし らい
高橋 菜唯さん

秋田県の高齢者の生活を助けるためのサービスアプリの開発

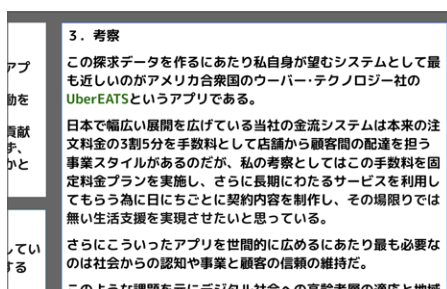
市長への提言

アプリ開発資金の援助と人材派遣会社を誘致してほしい



湯沢高等学校 3年
しばた みつき
柴田 光基さん

- ▶弁当の宅配など、高齢者向け生活支援配達サービスアプリを開発し、実際の現場での活動に貢献できたら、高齢者にとどまらず、幅広い世代の生活支援の供給拠点になるのではないかな。
- ▶アプリの推奨をするためにメディアや情報社会を活用することで、若者の求人や地域住民と企業の深い関わりの場を作ることができるのではないかな。



UberEATS社のビジネスモデルを参考に
高齢者向けのサービスを提案

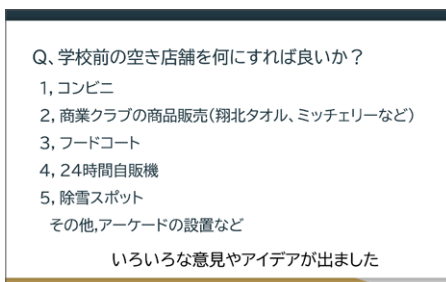


商店街の空き店舗を地域活性に生かせるか

市長への提言

商店街に「チャレンジワークスペース」を設けてみては？

- ▶「ゆざわ-Biz」のアドバイスをもらいながら、高校生などの若者が「実際に経営を体験できる場＝チャレンジワークスペース」を商店街の空き店舗に設けてみてはどうか。
- ▶働くことの本当の難しさや働きがいを知ることができ、若者の動きやアイデアを取り入れることで、商店街の活性化と若者定住のきっかけになるのではないかな。



「空き店舗を何にすれば良いか」学校内でアンケートを実施



湯沢翔北高等学校 3年
おだ はると
織田 陽斗さん

湯沢市の若者の選挙投票率を上げることは可能か

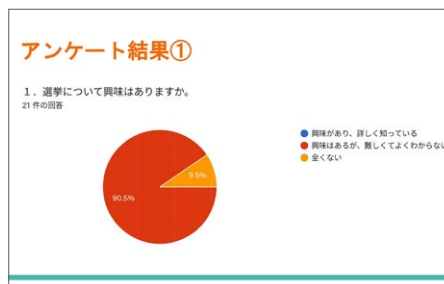
市長への提言

高校生の『選挙ボランティア』を募集する



湯沢翔北高等学校3年
さとう みさき
佐藤 美咲さん

- ▶全クラスで模擬投票を行ったところ、投票を推進するボランティアに参加した人の投票率が上がった。若者の選挙投票率を上げるには、選挙への理解、経験不足を解消すればよいのではないだろうか。
- ▶チラシ配布、イベントの手伝い、ポスター制作、SNSなど、若者の選挙投票を推進する、高校生の「選挙ボランティア」を募集してはどうか。



校内でのアンケートでは、「選挙に興味はあるが良く分からない」との回答が多数



空き家を再利用して地域を活性化できるか

市長への提言

空き家を再利用して移住体験施設を作ってみては？

- ▶市内には放置されている空き家が多くあることに気づき、環境問題や治安維持のためにも再利用ができればいいと考えた。
- ▶移住を検討している場所で短期間生活できる「移住体験施設」として空き家を再利用すれば、空き家が地域の魅力を発信する場所に変わり、移住者の増加につながるのではないかと。



県内や他県の空き家利用の事例を調査



湯沢翔北高等学校3年
たかはし すずか
高橋 涼風さん



七夕絵どうろうまつり

2023.8.5 ~ 7





サマーミュージックフェスティバル 2023

2023.8.6





日展作家と子どもたちの絵画教室

2023.8.7





キョん♡とする
てみませんか？
てみませんか？



広報紙つくって

※写真は実際にプレゼントされたものです。

広報

ゆざわ

YUZAWA PUBLIC RELATIONS [Connect]



2020
2
Vol. 322

「コネクト」

Connect

お子さんの写真（電子データ）をメールでお送りいただいた方に、表紙の写真差し替えた「広報ゆざわコネクト」を無料でプレゼントします。

メール本文に次の事項を入力し、写真を添付して送信！

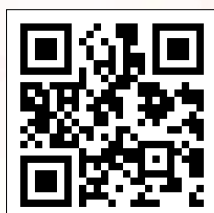
必要事項

- ▶ 件名：「あなただけの広報ゆざわコネクト」
- ▶ 氏名 ▶ 住所 ▶ 電話番号 ▶ お子さんの名前、生年月日
- ▶ メッセージ（希望者のみ） ▶ 必要部数（10部以内）
- ▶ 希望する発行号

※写真データは1メガバイト以上のものを推奨します。

送信先

koho@city.yuzawa.lg.jp



対象
1歳まで

問合せ

ふるさと未来創造部 情報政策課 元気・魅力発信班 ☎ 56-8387